

令和6年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和6年2月6日

上場会社名 新日本製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4931 URL <https://corporate.shinnihonseyaku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 後藤 孝洋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理本部長 (氏名) 小野 哲矢 (TEL) 092(720)5800
 四半期報告書提出予定日 令和6年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年9月期第1四半期の連結業績(令和5年10月1日~令和5年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年9月期第1四半期	9,941	7.4	1,167	39.0	1,171	39.4	783	39.6
5年9月期第1四半期	9,255	△0.2	839	1.6	840	1.0	561	2.4

(注) 包括利益 6年9月期第1四半期 794百万円(41.5%) 5年9月期第1四半期 561百万円(2.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年9月期第1四半期	36.41	36.27
5年9月期第1四半期	26.14	25.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年9月期第1四半期	24,827	19,745	79.1
5年9月期	25,501	19,661	76.5

(参考) 自己資本 6年9月期第1四半期 19,648百万円 5年9月期 19,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年9月期	—	0.00	—	33.00	33.00
6年9月期	—	—	—	—	—
6年9月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和6年9月期の連結業績予想(令和5年10月1日~令和6年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,374	6.2	1,792	22.2	1,795	22.4	1,167	19.2	54.32
通期	40,000	6.2	4,000	6.5	3,980	7.0	2,580	7.8	120.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

6年9月期1Q	21,855,200株	5年9月期	21,855,200株
6年9月期1Q	306,110株	5年9月期	343,110株
6年9月期1Q	21,532,265株	5年9月期1Q	21,482,541株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社グループは、令和6年2月6日(火)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンライン配信する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料は、TDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国をとりまく環境は、社会経済活動の正常化が進展したことに加え、インバウンド需要の伸長等、景気の緩やかな回復基調が続きました。一方で、世界的な原材料・エネルギー価格の高騰や、物価上昇による消費意欲の低下など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような市場環境のもと、当社グループは『美と健康の「新しい」で、笑顔あふれる毎日をつくる。』というパーパスの実現に向けて、中期経営計画「VISION2025」に基づき重点課題に取り組みました。

通信販売において、化粧品の「PERFECT ONE」では、LTVを重視した広告投資戦略により想定通り進捗しました。「落とす・満たす・魅せる」の3STEPスキンケア提案を軸としたCRM戦略が奏功し、複数商品定期顧客比率が継続して上昇しました。また、福袋やナイトクリーム等の高単価な季節限定商品の好調が定期購入顧客の単価上昇に貢献しました。20代を中心に若年層の開拓が進む「PERFECT ONE FOCUS（パーフェクトワンフォーカス）」では、新商品「パーフェクトワンフォーカス スムースクレンジングバーム ディープブラック」の発売等がECモール売上高の好調を後押ししました。ヘルスケアでは機能性表示食品「Wの健康青汁」への継続したデジタル広告投資による新規顧客獲得と既存顧客の高いリピート率により、引き続き売上高が拡大しました。これらにより国内外EC比率が19%へ上昇しました。

卸販売においては、「PERFECT ONE」のドラッグストア展開や「PERFECT ONE FOCUS」の展開店舗数が着実に増加したことや、Wellness Foodのコストコでの販売好調が売上高の拡大に貢献しました。

海外販売においては、当第2四半期より投資を開始する米国を含めたグローバル戦略として、既存の東アジア・ASEANは投資効率を重視した事業戦略の見直しを進めた結果、減収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,941百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は1,167百万円(前年同期比39.0%増)、経常利益は1,171百万円(前年同期比39.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は783百万円(前年同期比39.6%増)となりました。

また、当社グループの事業セグメントは化粧品、ヘルスケアに関わる商品の通信販売、卸販売及び海外販売であります。卸販売及び海外販売の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、674百万円減少して24,827百万円となりました。これは主に、売掛金が129百万円、商品が250百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が980百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、758百万円減少して5,082百万円となりました。これは主に、買掛金が110百万円、未払金が176百万円、未払法人税等が412百万円、賞与引当金が107百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、84百万円増加して19,745百万円となりました。これは主に、利益剰余金が74百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年9月期の連結業績予想につきましては、令和5年11月7日付「令和5年9月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想数値から変更はありません。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が当該資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,518	14,537
売掛金	3,171	3,300
商品	1,972	2,223
その他	631	707
貸倒引当金	△39	△41
流動資産合計	21,254	20,726
固定資産		
有形固定資産	1,983	1,957
無形固定資産		
のれん	818	791
その他	500	519
無形固定資産合計	1,318	1,310
投資その他の資産	945	832
固定資産合計	4,247	4,100
資産合計	25,501	24,827

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	946	836
1年内返済予定の長期借入金	192	184
未払金	2,423	2,246
未払法人税等	754	342
賞与引当金	197	89
その他	569	663
流動負債合計	5,083	4,362
固定負債		
長期借入金	254	212
退職給付に係る負債	182	183
その他	320	323
固定負債合計	757	719
負債合計	5,840	5,082
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,158	4,158
資本剰余金	4,104	4,093
利益剰余金	11,885	11,959
自己株式	△647	△577
株主資本合計	19,501	19,634
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	—	10
退職給付に係る調整累計額	4	3
その他の包括利益累計額合計	4	14
新株予約権	155	96
純資産合計	19,661	19,745
負債純資産合計	25,501	24,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年10月1日 至 令和4年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年10月1日 至 令和5年12月31日)
売上高	9,255	9,941
売上原価	1,714	2,056
売上総利益	7,540	7,885
販売費及び一般管理費	6,700	6,718
営業利益	839	1,167
営業外収益		
受取配当金	0	0
受取賃貸料	2	3
株主優待引当金戻入額	—	2
その他	2	1
営業外収益合計	6	7
営業外費用		
支払利息	1	0
為替差損	1	3
投資有価証券評価損	3	—
その他	0	0
営業外費用合計	6	3
経常利益	840	1,171
特別利益		
投資損失引当金戻入額	—	6
特別利益合計	—	6
税金等調整前四半期純利益	840	1,178
法人税、住民税及び事業税	216	302
法人税等調整額	62	92
法人税等合計	278	394
四半期純利益	561	783
親会社株主に帰属する四半期純利益	561	783

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年10月1日 至 令和4年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年10月1日 至 令和5年12月31日)
四半期純利益	561	783
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	10
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	△0	10
四半期包括利益	561	794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	561	794

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは化粧品、ヘルスケアに関わる商品の通信販売、卸販売及び海外販売であります。卸販売及び海外販売の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメントごとの記載を省略しております。